

常任委員会の審査概要

本委員会に付託された案件は、議案4件です。

**議案第40号**専決処分の承認を求めることについては、「蓮田市税条例の一部を改正する条例では、法人市民税の国外で課された所得税額等の控除ということだが、今までは国外で課された法人に対する所得税等は、日本では課税されていたのか」との質疑に対し、「この改正前にも、外国で課された税の控除はありましたが、新たな制度として、日本に払うべき法人に関する税を軽減する既存の仕組みを制限するため、外国子会社合算税制という制度が創設されました。

ただ、この制度を利用したことで、外国に納めた税金に関して、日本でも課税することになった二重の課税部分を控除していく仕組みも創設されました」との答弁があった。

**議案第43号**蓮田市税条例等の一部を改正する条例については、「非課税の範囲の変更ということだが、税負担が軽減されるのか。今までと変わらないのか。またどのような意図での改正だったのか」との質疑に対し、「市民税の均等割、所得割が共に非課税となる方々については、所得が増える分、控除も増えるため変わらない形になります。今回の改正は一定の所得の方は影響がなく、高所得の方には、税負担が増えるという改正となります」との答弁があった。

採決の結果、議案第40号及び議案第41号については、総員をもって「承認すべきもの」と決し、また議案第43号及び議案第44号については、総員をもって「原案のとおり可決すべきもの」と決した。

民生文教委員会

議案8件を可決、請願1件は採択

本委員会に付託された案件は、議案8件と請願1件です。

**議案第42号**専決処分の承認を求めることについては、「今回の保険税軽減措置の結果、対象者の拡大により、48世帯の増加とのことだがその内訳は」との質疑に対し、「平成29年度ベースで算定した場合、改正後の5割軽減では25世帯、46人の増加、2割軽減では23世帯、39人の増加となります」との答弁があった。

**議案第48号**蓮田市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例では、「介護の利用においてその回数基準を超えた場合には、市への届け出が必要になるとのことだが、ケアマネージャーがその回数基準を超えないよう自ら自主規制をしようとすることはないか」との質疑に対し、「届け出は必要となりますが、認める、認めないというのではなく、届け出がされたということを会議で検証するものです。また、回数を制限したり、自主規制がなされることのないよう、市としても対応していきます」

との答弁があった。

**請願第4号**蓮田市における受動喫煙防止対策に関する請願では、「請願者も受動喫煙は防止すべきものという認識でよいか」との質疑に対し、「受動喫煙の防止についての方向性は世界的なものであり、理解しておりますが、非常に厳しい条例化は規模の小さい店舗にとって経営の圧迫になるおそれがあるのでお考えいただきたい」との答弁があった。

審査の結果、議案等の採決に当たり委員から、請願第4号に対し、継続審査を求める動議が提出され、これを採決したところ、賛成少数で否決となった。続いて、議案第39号及び議案第42号は総員をもって承認すべきものと決した。また、議案第45号ないし議案第47号、議案第49号及び議案第50号は総員をもって、議案第48号は賛成多数をもって可決すべきものと決した。また、請願第4号は、採決にあたり2名の退席があったが、総員をもって採択すべきものと決した。

建設経済委員会

議案1件を可決

本委員会に付託された案件は、議案1件です。

**議案第51号**蓮田駅前駐車場管理条例の一部を改正する条例については、「条例を改正する必要性については」との質疑に対し、「当条例には、蓮田駅西口駅前駐車場の位置が記載されております。第3条において、駅前駐車場の位置が、従前は3843番1という表記になっておりますが、権利変換により、新しく地番が3971番2に変わりましたので、その部分について

改正するものです」との答弁があった。

また、「登記にかかった費用はいくらか」との質疑に対し、「登記に必要な測量図等の書類作成費用につきましては、事業地全体で、約200万円です。なお、登記の申請手続き費用については、かかっておりません」との答弁があった。

採決の結果、議案第51号は総員をもって、可決すべきものと決した。

常任委員会は、議案や市民のみなさまから提出された請願などを細部にわたり、専門的に審査するための機関で、議員はいずれかの常任委員会に所属しています。6月定例会で各常任委員会に付託された議案の主な審査概要は、右のとおりです。議案の内容については、前段のページで説明しております。



ご愛読  
ありがとうございました

委員	委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
船橋	木佐	高橋	本橋	山橋	山口	勝浦	中野
由貴	照一	健一	京	政	誠	廣	司

編集委員会

(木佐木)

現に向けて邁進しましょう。平成30年度から10年間で、実際に定めました。計画期間は、7月9日に開会いたしました。市では蓮田市第5次総合振興計画を策定いたしました。市の将来像は「四季かおるつながり 安心 活きるまち」と定めました。



編集後記

関西地方の震災に続き、西日本では数十年に一度の豪雨にみまわれ、平成に入ってから最悪の被害となりました。被害に遭われた方々には心よりお見舞い申し上げます。6月定例会も執行部提出の各議案を慎重に審議し全ての議案が同意・承認・可決され、7月9日に閉会いたしました。市では蓮田市第5次総合振興計画を策定いたしました。市の将来像は「四季かおるつながり 安心 活きるまち」と定めました。計画期間は、7月9日に開会いたしました。市では蓮田市第5次総合振興計画を策定いたしました。市の将来像は「四季かおるつながり 安心 活きるまち」と定めました。実際に定めました。計画期間は、7月9日に開会いたしました。市では蓮田市第5次総合振興計画を策定いたしました。市の将来像は「四季かおるつながり 安心 活きるまち」と定めました。